

いたやだより No. 145

今年の猛暑が懐かしくなるくらい涼しくなってきました。
寒くなる前の今のうちに、散歩がてら紅葉を楽しむのもいいですね！

～お願いとご協力～

3月13日より「マスク着用は個人の判断に委ねる」「医療機関の受診時はマスク着用を推奨する」という政府の指針が出ましたが、当院では、感染予防のため、これまで通り、院内へ入るすべての方に、必ずマスク着用をお願いしています。

又、来院時の検温も、引き続きお願いします。

風邪症状の方や熱のある方は、あらかじめ申し出るか、電話でご相談下さい。
又、入院患者さんのご面会、お見舞いは、ご家族以外の方はご遠慮下さい。

～インフルエンザ予防接種のお知らせ～

インフルエンザの予防接種を行っています。予約は不要です。
午前中は込み合いますので、午後からをお勧めします。

一般の方 **3850 円**

(※助成券をお持ちの方はご持参下さい。)

65 歳以上の方 **1200 円 (接種券持参の方のみ)**

尚、ご自宅に接種券の届いている方は、接種券と一緒に予診票もご記入の上、
ご来院ください。(期限があるので、ご注意下さい)

※インフルエンザ予防接種の効果は、

接種後 2 週間から 3 ～ 5 ヶ月とされています。

	かぜ	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
感染性/感染経路	あまり強くない/接触または飛沫感染	強い/接触または飛沫感染	非常に強い/接触または飛沫感染、IPV感染の可能性もあり
症状が現れ始める部位	局所(鼻やのどなどの上気道が中心)	局所のほか、全身症状が現れることも多い	局所のほか、全身症状が現れることも多い
症状の現れ方	ゆるやか	急激	緩やかだが、急激に重症化、肺炎を合併することもある
発熱	37～38℃程度(微熱が多い)	高熱(38℃以上の急激な発熱)	37.5℃以上の発熱が4日以上続くことが多い
主な体調の変化	くしゃみ、鼻水、鼻づまり、せき、のどの痛みなど上気道の症状が中心	関節痛、筋肉痛、頭痛、悪寒など全身症状が急激に現れる	発熱や咳、頭痛や倦怠感、食欲不振など味覚障害・嗅覚障害が現れることもある
治療方法	痛みや不快な症状を和らげる対症療法が中心	対症療法に合わせて、抗インフルエンザ薬を使用する	対症療法が中心。肺炎に進展した場合は、抗ウイルス薬やステロイド薬など
治るまでの期間	多くは1週間程度	多くは1週間程度	軽傷なら5～7日程度